



布施辰治弁護士墓前祭（9月13日豊島区常在寺）写真提供 豊島支部

不屈

東京都本部
「不屈」No.568付録
東京版No.469
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034
東京都文京区湯島2-7-8
芳音お茶の水ビル1F
電話 03(6240)0283
FAX 03(6240)0284
振替 00100-5-99628
E-Mail tokyo-chian@bz04.plala.or.jp

野党政権合意を力に政権交代 衆院選勝利、同盟建設の前進を

衆院選の日程もほぼきまり、市民と野党の政策協定による政権合意が野党間で成立しました。この合意を力に政権交代めざして全力をあげましょう。

自民党的な総裁選は、岸田氏が決戦で3位の高市氏の支援で総裁に選ばれました。新しい人事も発表されていますが、安政権合意が野党間で成立しました。この合意を力に政権交代めざして全力をあげましょう。

自民党的な総裁選は、岸田氏が決戦で3位の高市氏の支援で総裁に選ばれました。新しい人事も発表されていますが、安倍・菅内閣の中心メンバーが居座り、安倍・菅9年間の悪政を丸ごと引き継いでいます。内閣の事務を担当する官房副長官には、元安倍内閣の首相秘書官を据えています。国民に見放された元首相麻生・安倍氏の支配のなかで、これまでの悪政には、共謀罪では「目的遂行罪」が初めてから入つていて、治安維持法の再来です。戦争法では、敵基地攻撃をめざし、武器の製造・輸出、武器見本市まで公然と開いています。これらは、すべて憲法違反です。また、公文書改ざん、モリ・カケ・サクラの首相の強権と政治の私物化、この悪政への反省なし日本での政治を前に進めることは出来ません。

野党政権合意ができました。衆院選挙勝利のため、できることはすべて行いましょう。

要党同盟実現政闘の実現は歴史的に今こそ重要です。国賠同盟の要求は野党を奮闘します。あらためて衆院選として奮闘します。

事務局長 中嶋 育雄

- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
- 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
- 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

会員拡大「強化期間」のとりくみ

目標と計画を決めた支部は八王子、世田谷、東村山、荒川、板橋、練馬、目黒の7支部。

全支部で目標と計画を作りましょう。署名9000筆、会員拡大51名の目標を達成する。各支部毎月1人以上の拡大を。

